

## =公園の植物=

### ニラバラ (ラン科 ニラバラ属)

日当たりのよい中央園路沿いの背の低い草地に緑色の目立たない花が咲いている。葉がニラのようなことからニラバラという名がついたといわれる。花は緑色で小さく幅3mmくらい。花茎の先端の方に20~30個の花がきっちり並んだ穂状につく。干拓のために埋められたことなどにより、山口県では絶滅危惧ⅠAに指定されるほど数少なくなっている。ウィキペディアでは「実用的価値がない」「鑑賞価値がない」などと酷評されているが、実用的価値はなくとも健気でかわいらしいその姿は魅力的である。

